

# ゆうらいふ通信

平成 27 年 10 月 発行

## ◆◆◆ 研修会報告 ◆◆◆

### ◆「認知症ケアについて～身体的・精神的な自立支援と心のケア」7/30 (木)

真辺 一範氏 地域密着型複合施設・介護老人保健施設 香東園やましな 地域密着型サービス課長

「介護の専門性とは」、「QOL (生活の質) を上げる自立支援とは」、「認知症に伴う周辺症状への対応」など、氏の現場での実践と体験に裏付けられた効果的なケアについてお聞かせいただきました。また、水分摂取や運動と認知症との関係について学びました。



### ◆「身体にかかる圧の影響と対策 (褥瘡予防)」8/27 (木)

広瀬氏 株式会社モルテン

体圧測定器を使って、マットレス種別ごとに身体にかかる圧を測定していただきました。また、ポジショニングにクッションを使う際の注意点や、ベッドの背上げ・背下げ時の背抜きの方法などを学びました。褥瘡予防のためにマットレス選びや体位交換がいかに重要かを再確認する良い機会となりました。



右) 広瀬氏  
小西 訪問部長と

### ◆「個人情報保護についてとマイナンバー制度の開始にあたり」9/24 (木)

NPO 法人ゆうらいふ事務局長 西村友孝

10 月から国民への個人番号の通知が始まるマイナンバー制度。全職員に番号の提出が求められるため、その番号が何に使われるのか、どのように保管されるのか関心の高いテーマでした。また、介護サービスは多岐に渡る個人情報扱おうことを自覚しその扱いについて確認しました。

## ■ 編集後記

風によって子どもたちの元気なかけ声とアップテンポな音楽が聞こえてきて、運動会のシーズンがやってきたことを知らされます。リレー、玉入れ、綱引き、組体操、どの種目にも全員が一つになるまでのドラマがあるのだと思うと見知らぬ子の姿にも思わず胸が熱くなります。子どもの頃から身につけてきた支え合う気持ちを今また大切に、災害に強い、住みやすい、そんな地域づくりを子ども達と一緒にできればいいですね。



## おいしい話 栄養だより

Vol.7

今回は秋から冬にかけて多発する、ノロウイルス食中毒の予防を紹介します。抵抗力の低い子どもや高齢者の方は特に注意が必要です。

### ■症状は？

感染してから症状がでるまでに1~2日かかります。嘔吐、下痢、発熱などの症状がでます。

### ■どのように感染する？

①ノロウイルスが付着した食品や感染者が調理した料理から②感染者の便・嘔吐物の処理によりウイルスが付着した手指から③拭き取り不十分な便・嘔吐物が乾燥し、浮遊したウイルスが口から入る

### ■予防方法は？

①石けんによる手洗い②食材はよく加熱する：85℃以上で1分以上の加熱によりノロウイルスが死滅③調理器具は清潔に：次亜塩素酸ナトリウム(漂白剤等)が効果あり

### ■家族がノロウイルスに感染したら？(処理)

嘔吐物の処理やトイレ掃除などは、正しく行い二次感染防止につとめましょう。

①窓を開けて換気②使い捨てのマスク、手袋着用して塩素系漂白剤で拭き取り消毒を行う③拭き取った嘔吐物や手袋などは、ビニール袋に密閉して廃棄する

### 【市販の塩素系漂白剤を使用した食毒液の簡単な作り方】

①便・嘔吐物が付着した床などには⇒【濃度 0.1% (1000ppm)】水【ペットボトル 500ml】 + 漂白剤【ペットボトルのふた 2 杯】 ②トイレ便座・ドアノブには⇒【濃度 0.02% (200ppm)】水【ペットボトル 2.0L】 + 漂白剤【ペットボトルのふた 2 杯】

※アルコール消毒では、ノロウイルスは死滅しません。  
管理栄養士 山田 真里子

## ◆◆◆ 視察報告 ◆◆◆

### 大阪府大東市介護予防事業視察研修

滋賀県南部介護サービス事業者協議会主催の研修として、大東市が取り組む介護予防事業の様子を視察してきました。現在、介護予防の取り組みが介護保険給付費(財政)の抑制につながるとし、各市町村は、市民の自主的な健康活動支援や支え合う地域づくりへ動き始めています。大東市では市内の87グループが毎週「元気でまっせ体操」をはじめ様々な活動をしており、その成果をあげています。健康への意識が低い方へ参加を促す工夫や、自主グループのリーダー育成など広い視点から試行錯誤をされる様子を、私たちにできる事はないかとたくさんのヒントをいただきました。



自分たちで元気体操!



12月中旬の完成に向け、すいれん移転工事が動き始めました。  
7/1に雨の中での地鎮祭を、9/29に上棟式を執り行いました。  
地域の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。



特定非営利活動法人ゆうらいふ  
事務局/担当: 西村

守山市立田町 1231-4  
TEL: 077-585-4070

お気軽に  
お電話  
ください

【Web】 <http://www.youlife.ne.jp>  
【メール】 [info@youlife.ne.jp](mailto:info@youlife.ne.jp)

ゆうらいふ ● 居宅介護支援事業所 ● デイサービス ● 福祉用具販売 ● 研修事業 ● 事務局  
〒524-0214 守山市立田町 1231-4 ☎ 077-585-4070

すいれん ● グループホーム ● デイサービス  
〒524-0001 守山市川田町 988-1 ☎ 077-581-4606

かりん ● 小規模多機能型居宅介護事業所 ● グループホーム ● 事業所内保育所  
梨花 ● ナースステーション ● ヘルパーステーション ● 定期巡回・随時訪問型訪問介護看護  
〒524-0214 守山市立田町 4135-1 ☎ 077-599-0531

## トピックス

ゆうらいふの取り組みや、各事業所の活動、介護の情報など配信中です!



Find us on Facebook

- お正月の「すいれん」移転を控えて
- 皆さんの声/秋のゆうらいふトピックス
- すいれん日記/保育所かりん日より
- 栄養だより/研修会報告 など

## お正月の「すいれん」移転を控えて

理事長 山田 亘宏

約 12 年に渡り、地域（川田町）の皆さまに可愛がっていただいた「すいれん」の移転が近づいてきました。年末には、グループホームご利用の皆さまに転居していただき、お正月は新しい「すいれん」で迎えていただくことになります。

川田町の皆さま、長い間何かと、本当にご支援をいただきありがとうございました。少し離れますが、移転先は同じ川田町です。親しい、変わらないお付き合いをお願いいたします。

また、ご近所になる「中町」「田中」の皆さま、ご近所つき合いをどうぞよろしくお願いいたします。

私たち「ゆうらいふ」は、地域の皆さまの介護についての困り事、相談事に進んで受けていくことを事業方針として掲げております。どんどんご利用していただきますように。

なお、今までの施設は、福祉の施設として存続してまいります。変わらぬご支援をかけていただきますように、よろしくお願いいたします。



地鎮祭 (7/1)



雨の中の地鎮祭 (7/1)



基礎配筋工事 (8/17)



基礎工事 (8/24)



基礎工事 (9/1)



土台設置 (9/14)



木工事 (9/22)

**すいれん新築移転  
12月中旬完成予定  
～お風呂設備が充実します～  
デイサービス利用  
ご相談お気軽にどうぞ**



## 介護福祉士実務者研修 通学学習開始

7月から20名の受講生とともに介護福祉士実務者研修がスタートしました。通信学習を中心に、9月からは医療的ケアや介護過程Ⅲの通学学習（スクーリング）を実施しています。会場は、リハビリサポートゆうらいふを使用し、実際の介護現場をイメージしながら演習していただいています。来年度は5月、7月コースを開講します。詳細は決まり次第ホームページに掲載しますのでご覧ください。



## ゆうらいふ・花梨で夏祭り を開催しました

8月は、各所で夏祭りを開催しました。リハビリサポートゆうらいふでは、利用者様の「お点前コーナー」や「喫茶コーナー」が登場。わたあめやフランクフルトの縁日コーナーもにぎわいました。輪投げ、射的、皿回し、サーカー、ボーリングコーナーでは日頃の機能訓練の成果を発揮していただきました。花梨では、小規模やグループホームの利用者様とご家族、保育所かりんの園児と保護者様にも参加していただき、4世代が集まる賑やかなお祭りとなりました。流しそうめんやスイカ割り、わたあめ・かき氷などの縁日コーナー、くじ引き大会など大盛り上がりでした。



## ヘルパーと看護師の定期 巡回随時対応サービス

『定期巡回・随時対応型訪問介護看護』を開始し2年になります。実際に利用いただいている本人・ご家族からは「安心して自宅で過ごせる」「仕事と介護を両立するのに心強い」と嬉しいお言葉をいただきました。

ヘルパーや看護師、リハビリ職が、定期的にご自宅を訪問するのは従来の訪問介護や訪問看護と同じですが、**訪問回数や時間などがより柔軟に対応できます。夜間訪問も料金の割増なく利用していただけ、緊急時にはブザーで通報ができるなどのメリットがあります。**月1回以上は必ず看護師が訪問し健康状態を確認するので、通院になった場合も医療との連携がスムーズです。お気軽にお問い合わせください。



## voice

## 皆さんの 声

## 夏祭りに参加された ご家族の声

菅 正寛 様・ご家族様

今回の夏祭りには、大阪から長女も来てくれました。長男夫婦も一緒に食事をしたり、ビンゴゲームで賞品をいただいたりして、楽しく一日を過ごすことが出来ました。



(菅 正寛)

今回の夏祭りには、大阪から妹も来てくれました。父と私たち夫婦の4人で一緒に食事をしたり、ビンゴゲームで賞品をゲットするなど、家族で楽しく一日を過ごさせていただきました。

(長男・菅 忠利)



## 親子で働くスタッフの声

母・登志子さん、娘・祐里佳さん親子

「私はゆうらいふ、母は花梨と別の事業所に勤務しています。職場で顔を合わす機会はほとんどないので、普段はお互いの存在を意識することはないです」と祐里佳さん。なので、並んでの撮影は恥ずかしそうでした。職員の懇親会には祐里佳さんの2人のお子さんも連れて一緒に参加します。「親子三世代と一緒に懇親会に参加できるのはゆうらいふならではだと思います。」との声を聞くことができました。



母・好子さん、息子・雄太さん親子

「私が先にゆうらいふのホームヘルパー養成講座を受講したことがきっかけで、息子もゆうらいふの初任者研修(旧ヘルパー講座)を受講しました。親子で働くことになるとは思っていませんでしたが、彼がやりがいをもって働いているのを感じます。」と好子さん。事業所は別々ですが、お互い頑張っているのを感じられよい刺激となるの声を聞くことができました。はにかむ様子が微笑ましい一枚です。

## すいれん日記



リハビリサポートすいれん

口腔機能向上ゲーム「吸って吸ってタワー」の様子です。誤嚥性肺炎予防のために取り組まれています。



グループホームすいれん

8/10 暑さに負けず、水生植物園に出かけました。(写真上) 体力が落ちないように、足を鍛えております。(写真左)



## ほいくしよ かりん だより

9月18日 花梨交流会 ～敬老の日にちなんで～



9月18日(金)花梨との交流に参加しました。敬老の日にちなんで、いつも一緒に遊んでもらっている、おじいちゃん、おばあちゃんに、歌と染紙で作ったコースターのプレゼントを渡しました。「上手だね」「ありがとう」と言って喜んでもらうと、子ども達の顔も自然と笑顔でいっぱいになっていました。沢山の方に見てもらっているなかで、元気に大きな声で歌えた子ども達、とっても素敵でした！